

胃カメラを受けられる方へ(同意書)

【胃カメラの目的】

食道・胃・十二指腸の病気の診断をするために必要な検査です。特にバリウム検査(胃透視)での検査異常や胃部不快感などの症状の原因を直接確認することが可能です。

【検査の内容と検査時間について】

検査の準備のために胃の泡を消す薬と喉の麻酔をする薬を噴霧又は内服していただきます。鼻からの内視鏡では鼻出血を予防するお薬の噴霧も追加します。処置後内視鏡が鼻や喉を通るときに違和感が完全になくなることはありませんが、処置により軽くなります。内視鏡中は内視鏡より空気を送り胃などを膨らませて観察をするためお腹が張ってきます。通常、検査は5-7分くらいですが、異常があれば色素散布や特殊光観察を追加し病変の観察を追加します。また、病名を確定するためにも異常が認められた場合には、同部位の組織を採取し検査をします。

【検査の安全性・起こりうる合併症】

胃カメラ検査は安全な検査です。ただし検査による合併症が全くないわけではありません。具体的には喉や鼻の痛みの持続・出血・裂傷・薬剤アレルギー・持病の悪化等が挙げられます。検査を受ける上で、これらの合併症について知っていただき、検査を受けることで診断・治療につながる利益とをご理解していただいた上で検査をお受けください。

【同意書】

私は経鼻・経口(どちらかに○)内視鏡検査の目的と方法・危険性について医師の説明および上記の記載事項を理解いたしました。

上部内視鏡検査を受けることに同意します。

令和 年 月 日 患者氏名 印
ご家族氏名 印



かしはらクリニック